

具体的な取組の柱					
事項					
具体的取組		益田市	島根県	気象台	国交省
① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組					
■ 洪水氾濫を未然に防ぐ対策の推進					
・高津川改修	U	R3 当初計画			整備計画に基づき実施。
		R3 3月末時点			掘削工事実施
■ 避難行動・水防活動に資する基盤等の整備					
・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上	D,M,N	R3 当初計画		記録的短時間大雨情報及び高潮警報の改善	避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上
		R3 3月末時点		・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準見直しを実施。新基準の運用開始(継続作業)(令和3年6月8日より) ・記録的短時間大雨情報の改善(令和3年6月8日) ・「キキクル(危険度分布)」通知サービスの細分化(令和3年6月8日より) ・警戒レベルと対応した高潮警報等に改善(令和3年6月8日より) ・線状降水帯がもたらす降り続く顕著な大雨への注意喚起(令和3年6月17日より) ・指定河川洪水予報の改善(令和3年6月1日より) ・防災気象情報と警戒レベルとの対応(令和3年出水期より) ・防災情報提供システムでキキクル(危険度分布)のメール通知を開始(令和3年6月3日より)	令和4年度に警戒レベル奨励色の量水板を4箇所に設置予定
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	U	R3 当初計画			R3新設予定なし。
		R3 3月末時点			R3新設なし。R3.8出水時には洪水時映像を配信
■ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等					
・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討)	E,F,G,J,緊	R3 当初計画	ハザードマップを活用し、地域の避難計画等の修正又は作成を進める		
		R3 3月末時点	未実施		
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し	C,E,F,G	R3 当初計画	予定なし		
		R3 3月末時点	未実施		
・洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成・訓練実施の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供	J	R3 当初計画	継続して避難確保計画策定等支援を行う		益田市の定住外国人等を対象とした講習会を実施予定
		R3 3月末時点	避難確保計画策定等支援の実施		要望が無かったため実施無し
・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討	K	R3 当初計画	躊躇なく避難指示等の発令ができるよう、発令基準や災害時動員体制を再確認する		
		R3 3月末時点	発令基準及び災害時動員体制を再確認		
・高津川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	F,H	R3 当初計画	協議会の一員として開催に協力する	要請に応じて参加・支援	各種講習会・訓練等の開催に協力し、支援を行う。
		R3 3月末時点	コロナ禍のため開催困難	要請がなく未実施	新型コロナウイルス感染拡大による影響で、協力の依頼なし。
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまるとまごハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施	A,E,F,G,J,緊	R3 当初計画	まるとまごハザードマップは現状では実施が難しい結論となっています。(避難確保計画等優先すべき事項が他にあるため)		
		R3 3月末時点	未実施		
■ 多様な防災活動を含むタイムラインの作成					
・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し	B,緊	R3 当初計画	協議会の一員としてタイムラインの運用及び見直しに協力する	運用および実洪水等による見直しに協力する	水害対応タイムラインの確認・調整(水害対応タイムラインにおいて、依頼に基づき防災気象情報を有効に活用する観点から助言を行う)
		R3 3月末時点	協議会の一員としてタイムラインの運用及び見直しに協力	運用及び実洪水を踏まえた見直し検討に協力	高津川タイムラインにおいて、拡充された洪水予報等、新たな防災気象情報の追加を助言した。
■ 情報伝達、避難計画等に関する事項					
・洪水時における河川管理者からの情報提供等(ホットラインの構築)	緊	R3 当初計画	協議会の一員としてホットラインの構築に協力する	県管理河川のタイムラインを活用して情報提供 ※タイムライン対象は高津川上流および津和野川の一部	-
		R3 3月末時点	協議会の一員としてホットラインの構築に協力	県管理河川における情報提供を実施	特になし
■ 防災教育や防災知識の普及					
・高津川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開	A,B,F	R3 当初計画			引き続き実施
		R3 3月末時点			「浸水ナビ」「重ねるハザードマップ」に高津川掲載
・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用	H,I,M,S,緊	R3 当初計画	協議会の一員として周知等に協力する	島根県水防情報システムや、島根防災メールによる河川情報の発信	-
		R3 3月末時点	協議会の一員として周知等に協力	水防情報システムや防災メールにより河川情報を発信	気象資料の照会を受けた際等の機会を捉え防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介した。
・小中学校などと連携した高津川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の普及・充実	H	R3 当初計画	出前講座等の実施	要請に応じて参加・支援	出前講座等の実施により、防災気象情報の利活用をはじめとする防災知識の普及を行う。
		R3 3月末時点	水防啓発チラシを小学校に配布	要請がなく未実施	新型コロナウイルス感染拡大による影響で、出前講座の依頼なし。
・住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施	B,H,I,M,緊	R3 当初計画	協議会の一員として開催に協力する	住民に対して、広報誌などで施設機能について情報提供	出前講座等の実施により、防災気象情報の利活用をはじめとする防災知識の普及を行う。
		R3 3月末時点	コロナ禍のため説明会や訓練の開催困難	新聞広報(考える県政)による情報発信	新型コロナウイルス感染拡大による影響で、出前講座の依頼なし。
・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信	I,M	R3 当初計画			プッシュ型の洪水情報発信を引き続き実施
		R3 3月末時点			プッシュ型の洪水情報発信を引き続き実施
・住民一人一人の避難計画・情報マップ(マイ・タイムライン)の作成促進 ※令和5年度までに全小中学校、自治会において、マイ・タイムラインの作成支援を実施	緊	R3 当初計画	協議会の一員として作成促進に協力する	要請に応じて参加・支援	益田市吉田地区の自治会を対象にマイ・タイムラインの作成支援を実施予定
		R3 3月末時点	未実施	要請がなく未実施	12/5に益田市吉田地区の自治会(約40名)を対象に「逃げキッド」を活用したマイ・タイムライン作成講習会を実施

具体的な取組の柱					
事項					
具体的取組		益田市	島根県	気象台	国交省
<b>■減災・防災に関する国の支援</b>					
適切な土地利用の促進	緊	R3当初計画			震災背後地における土地利用規制等を促進するため、引き続き、水害リスクを情報提供
		R3 3月末時点			—
地域防災力の向上のための人材育成	緊	R3当初計画			地域に精通し水害・土砂災害リスク等に関する豊富な知見を有する専門家による支援
		R3 3月末時点			—
水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援	緊	R3当初計画			必要に応じて実施
		R3 3月末時点			—
代行制度による都道府県に対する技術支援	緊	R3当初計画			必要に応じて実施
		R3 3月末時点			—
災害時及び災害復旧に対する支援	緊	R3当初計画			必要に応じて実施
		R3 3月末時点			—
災害情報の地方公共団体との共有体制強化	緊	R3当初計画			必要に応じて実施
		R3 3月末時点			—
<b>②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動</b>					
<b>■避難行動・水防活動に資する基盤等の整備</b>					
避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上(再掲)	D.M. N	R3当初計画			洪水予報の改善
		R3 3月末時点			
洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備(再掲)	U	R3当初計画			R3設置予定なし。
		R3 3月末時点			R3新設なし。R3.8出水時には洪水時映像を配信
樋門の無動力化の推進	U	R3当初計画			樋門無動力化実施。
		R3 3月末時点			樋門無動力化実施(N=1樋門)
<b>■水防活動の効率化及び水防体制の強化</b>					
消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保	L.N	R3当初計画	実際の水防活動の際は、消防本部からの指示(メール、電話等)によるものであり、消防本部により連絡体制の確認を徹底する		
		R3 3月末時点	消防本部による連絡体制の再確認実施		
高津川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	H.M	R3当初計画	合同点検等に参加する		合同点検等を実施
		R3 3月末時点	コロナ禍のため合同点検困難		新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から未実施
水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	O	R3当初計画	益田市防災訓練時に水防団を対象に水防工法等の演習を実施する	要請に応じて参加・支援	各種講習会に参加する。また、開催に協力し、支援を行う。
		R3 3月末時点	地域防災会議の際に松江地方気象台に依頼し講習会を実施	要請がなく未実施	益田市防災会議に講師を派遣し、「地球温暖化と大雨リスク」等について講演を行った(令和3年12月23日)。
備蓄水防資材情報の共有及び非常時における広域的な相互支援方法の確認	P	R3当初計画	令和3年度益田市水防計画を策定する	出水期前に関係機関と調整会議などによる情報共有や資材の合同点検を実施	備蓄水防資材情報の共有および相互支援方法の確認
		R3 3月末時点	R3.12.23 令和3年度益田市水防計画策定	水防計画による情報共有を実施	
市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実	Q. 緊	R3当初計画	機能確保のための対策を図る		
		R3 3月末時点	機能確保のための対策(シミュレーション訓練や庁舎点検等)を図った		
樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施	T	R3当初計画	樋門操作員等研修会への参加を促進する	要請に応じて参加・支援	樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施
		R3 3月末時点	コロナ禍のため訓練困難	要請がなく未実施	樋門操作員との意見交換を実施
<b>③浸水を一日も早く解消するための排水対策</b>					
<b>■排水活動に資する基盤等の整備</b>					
高津川改修(再掲)	U	R3当初計画			整備計画にもとづき実施
		R3 3月末時点			掘削工事を実施
樋門等の修繕計画を作成し、計画的に予算を確保し修繕を実施	R	R3当初計画	修繕実施中(南田、内田:令和2年度から繰越実施中)		
		R3 3月末時点	修繕完了予定(南田、内田)		
樋門の無動力化の推進(再掲)	U	R3当初計画			樋門無動力化実施。
		R3 3月末時点			樋門無動力化実施(N=1樋門)
排水設備の耐水性の強化	緊	R3当初計画	現在は未実施	—	R3実施予定なし。
		R3 3月末時点	未実施	—	
<b>■排水作業準備計画(案)の作成及び排水訓練の実施</b>					
排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施	S. 緊	R3当初計画	—	—	排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施及び訓練を踏まえた見直し
		R3 3月末時点	未実施	—	令和3年8月出水時に、益田市の要請により南田川排水樋門へ排水ポンプ車を出動させ内水排除を実施
<b>新たな取組</b>					
<b>■報道機関との連携</b>					
報道機関との懇談会をwebにて開催	—	R3当初計画			報道機関との懇談会をweb会議にて主催し、水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化する。
		R3 3月末時点			(第1回)令和3年6月9日「顕著な大雨に関する気象情報について」「メディアとの連携について」 (第2回)令和3年10月14日「住民に伝わる情報を目指して」「令和3年8月出水の概要」「無堤部における氾濫発生情報の発表について」※いずれも、出雲河川事務所・浜田河川国道事務所と共催
<b>■追加確認事項</b>					
質問内容		益田市	島根県	気象台	国交省
ケアマネージャーに対する支援状況、地域包括支援センターへのハザードマップの掲示状況について教えてください。		ケアマネージャーに対する支援:未実施 ハザードマップの掲示状況:掲載なし			